

2025年度(2024年夏実施)教員採用試験 66都道府県市全国実施内容一覧

全国の募集要項を基に、2025年度(2024年夏実施)教員採用試験の一般選考の日程・内容を一覧表にまとめました。
募集要項で実施内容が不明の場合は、過年度の実施状況、受験生から弊社に寄せられた情報などを参考にしています。
なお、校種別の詳しい日程などについては、志望する自治体の募集要項で確認してください。

都道府県市	1次試験		2次試験		筆記試験				面接試験					適性 検査	実技試験					主な変更点			
	日程	合格発表	日程	合格発表	教職	一般	専門	論文文	集団面接	集団討論	個人面接	模擬授業	場面指導		小学校								
北海道	6/16	7/19	8/2~4	9/27	●	●	●	▲ 指算法検査	—	—	▲	—	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	①令和5(2023)年12月に実施した特別検査(教養検査)合格者の1次試験(教養検査)免除。／②独立行政法人教職員支援機構が実施する小学校教員資格認定試験を受験し、③の普通免許状を取得予定者について1次検査を免除。／③採用候補者名簿の登録期間の延長理由について、「短期大学を卒業し国内外の大学に編入する場合」「独立行政法人国際協力機構(JICA)が実施する青年海外協力隊の隊員として参加する場合」についても、登録期間を原則1年間延長可。／④検査結果通知に係る受検者負担の軽減として、1次・2次検査で受検者全員に持参させていた「通知用封筒」を取りやめる。／⑤新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を理由に中止していた⑨、⑩及び⑪-⑬(⑭-⑯)の実技検査(体育)を再開。
	◆募集校種・教科◆【小】【中】国語、社会、数学、理科、音楽、美術、家庭、技術、保健体育、英語【高】国語、地理歴史(日本史、世界史、地理)、公民(倫理、政治経済)、数学、理科(物理、化学、生物、地学)、音楽、家庭、保健体育、英語、農業(生産、環境)、工業(機械、電気(電子)、情報技術を含む)、建築、土木、工業化学)、商業、看護、水産、情報、福祉【特-小】【特-中】国語、社会、数学、理科、音楽、美術、家庭、技術、保健体育、英語【特-高】国語、地理歴史(日本史、世界史、地理)、公民(倫理、政治経済)、数学、理科(物理、化学、生物、地学)、音楽、家庭、保健体育、英語、農業(生産)、工業(機械、電気(電子を含む))、商業、情報、福祉【特-自立活動】【養】【栄】																						
札幌市	6/16	7/19	8/3,4	9/27	●	●	●	▲ 指算法検査	—	—	▲	—	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	①「前倒し合格者特別選考」の新設。前年12月に実施した「令和7年度(2025年度)札幌市公立学校教員採用候補者前倒し選考検査」の合格者のみが出願できる選考区分を新設し、この選考区分に該当する場合は、1次検査の教養検査が免除となる。／②「臨時教員特別選考」の資格要件拡大。／③加点制度の追加及び変更。
青森県	7/13	8/9	8/31,9/1	10/上旬 予定	●	●	●	—	—	▲	▲	—	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	①⑨普通免許状保有者を対象とした⑭または⑮-⑰一般選考の実施。／②電子申請による出願受付の開始。／③2次試験実施方法の見直し(適性検査・小論文試験の廃止)。／④⑩および⑪-⑬の募集教科(科目)について令和7年度試験では⑯の「工業(電気・電子)」を新たに募集する。一方、前年度試験で実施した⑱の「地学」および⑲、⑳-㉑の「書道」は、令和7年度試験では募集を行わない。／⑤⑳、㉑及び㉒-㉔音楽実技試験の曲目を見直し。／⑥書類提出時期の見直し。
岩手県	7/13	8/7	8/中~9/中 8/31	9/27	●	—	●	●	—	—	▲	▲	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	①特別選考の変更等。新たに、大学推薦特別選考を実施する。／②募集教科の変更。㉒「工業(建築)」「工業(工業化学)」を募集し、㉓「芸術(音楽)」「工業(土木)」「水産」は募集停止。／③英語資格による加点措置の変更。㉔「外国語(英語)」受験者に対し、英語資格による加点を「20点」から「25点」とする。
宮城県	7/13	8/2	8/28~30、 9/3~5	9/27	●	●	●	—	—	▲	▲	—	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	①㉕「情報」の出願資格としてこれまで設けていた、他教科の㉖の普通免許状所有義務を撤廃。／②㉗の「情報」について、普通免許状を有さない者でも一定の要件を満たす場合、特別免許状の取得を前提に受験可能とする。
仙台市	7/13,14	8/9	8/31,9/1, 7,8	10/4	●	●	●	—	—	▲	▲	—	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	①㉘の中・高免許対象の教科を拡大。／②㉙-㉚保健体育の実技試験(水泳)を廃止する。
秋田県	7/13,14	8/7	8/31~9/2	9/30	●	●	●	▲	●	—	▲ (専門面接)	▲ 高助手 特-高助手 除く	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①2次試験で実施する面接(模擬授業、専門面接)にて、これまで模擬授業時に事前に提出を求めていた「学習指導案」の提出を求めない。／②今年度試験の実施科目について、前年度募集のなかった㉛-㉜の「農業」「工業」「商業」を今年度は募集する。一方、㉝の「公民」および特別支援学校寄宿舎指導員については、今年度は募集を行わない。
	◆募集校種・教科◆【小】(他県教諭等枠、中学校英語の免許状所有者枠を含む)【中】国語、社会、数学、理科、音楽、美術、家庭、技術、保健体育、英語【高】国語、地理歴史、数学、理科、保健体育、芸術(音楽)、英語、家庭、農業、工業、商業、水産、情報【特-小】【特-中高】国語、社会、数学、理科、音楽、美術、家庭、技術、保健体育、英語【特-高】情報、福祉、農業、工業、商業【養】【高助手】工業【特-高助手】																						
山形県	7/13	8/9	8/27~29	9/25	● ₃	●	●	▲	—	—	▲	—	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	①「大学3年次特別選考A」を新設し、小学校・特別支援学校小学部を対象に、大学3年生の受験を可能とする。／②「教職教養・一般教養」の解答形式を記述式から「マークシート式」へ変更。試験時間も「80分」から「70分」に短縮する。／③1次試験の試験会場として「東京会場」を設置。東京会場で受験可能なのは、一般選考と大学推薦特別選考のうち「小学校・特別支援学校小学部」の志願者のみ。／④加点制度について、㉞の受験者で、㉞または㉞の数学、理科、音楽、保健体育、英語の普通免許状をもつ者または取得見込みの者および㉞の受験者で、受験する教科以外の教科における㉞の普通免許状をもつ者または取得見込みの者の加点を10点に引き上げる。
福島県	7/13,14	8/末	9/7 9/8 9/7,8	10/末	● ₃	—	● ₃	—	—	—	▲	▲ 養除く	▲ 養	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①大学3年生等特別選考を導入。／②実技試験を㉟㊱の保健体育及び家庭において廃止する。また、全校種で小論文を廃止。／③優遇措置や加点制度を拡大。／④㊲における㊳-㊵との併願を廃止。
◆募集校種・教科◆【小】【中】国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語【高】国語、地理歴史(世界史、日本史、地理)、公民(倫理、政治、経済)、数学、理科(倫理、物理、化学、生物、地学)、保健体育、音楽、美術、書道、英語、家庭、農業(作物・園芸、農業土木、食品科学、畜産)、工業(機械、電気・電子、建築・土木、工業化学)、商業、水産(情報通信)、福祉【特-小】【特-中】(【中】と同じ教科)【特-高】(【高】と同じ教科・科目。ただし療養を加え、書道、水産を除く)【養】																							

北海道：⑪-⑬の区分で名簿登録がされた者のうち、採用調整希望のある者の中から、⑭-⑯に採用する。⑰-⑱(特-高)2次に音楽、英語、保体の実技あり。全校種において2023年度大学3年生、2024年度北海道・札幌市公立学校教員採用候補者選考検査の未受検者等を対象とした前倒し選考(特別検査・教養検査)を12/17実施済。札幌市：㉒北海道教育委員会との共同登録となった者の中から、必要となる教科について若干名を採用するため、ここに掲げる全ての教科について、必ず札幌市で採用するわけではない。全校種において2023年度大学3年生、2024年度北海道・札幌市公立学校教員採用候補者選考検査の未受検者等を対象とした前倒し選考検査(教養検査)を12/17実施済。青森県：⑲2次で㉕㉖㉗と同じ実技あり。⑲-㉑(特-高)の実技は㉒に準ずる。岩手県：2次の上段は面接、下段は実技の日程。2次の模擬授業で㉘の受験者にはピアノ

【凡例】

●=2025年度1次試験, ▲=2025年度2次試験, ◎=2025年度1次・2次試験区分なし, ●₃・▲₃・◎₃=2024年大学3年生より受験可能(特別選考・推薦等は除く)

【小】小学校, 【中】中学校, 【高】高等学校, 【特】特別支援学校, 【養】養護教諭, 【栄】栄養教諭

●試験内容等は変更される場合があります。この情報は、2024年5月31日時点のものです。

実技試験															養護 教諭	主な変更点	
中学校					高等学校					水泳	体育	音楽	図工	その他			
音楽	美術	家庭	技術	保体	英語	その他	音楽	美術	家庭						保体	英語	工業
▲	—	—	—	▲	▲	—	▲	—	—	▲	▲	—	—	—	—	—	—
▲	—	—	—	—	▲	—	▲	—	—	—	▲	—	—	—	—	—	—
▲	▲	▲	—	▲	▲	—	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲ 理	—	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—
▲	▲	—	—	▲	▲	—	▲	▲	—	▲	▲	—	—	—	—	—	—
●	●	●	—	●	●	—	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—
▲	▲	—	—	▲	▲	—	▲	▲	—	▲	▲	—	—	—	—	—	—
●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	●
● ₃	● ₃	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

弾き歌いあり。㉞の理科、英語の受験者には模擬授業で実技的要素についての試験を含む。⑲-⑱(特-高)2次に音楽、美術、保体、家庭に実技あり。宮城県：適性検査はオンラインで実施。大学推薦による大学3年生(令和5年度時点での大学3年生)特別選考を、12/17実施済。仙台市：適性検査はオンラインで実施。秋田県：⑲-㉑(特-高)の実技はそれぞれ㉒㉓に準ずる。1次と2次で面接試験を実施する(1次は集団面接、2次は個人面接にマーク)。山形県：㉒実技は音楽または英語から1つを選択。ただし英語志願者は、必ず英語を選択。⑲-㉑(特-高)の実技はそれぞれ㉒㉓に準ずる。福島県：2次の上段は㉒(㉓㉔併願者含む)、中段は㉕㉖、下段は㉗㉘の日程。⑲-㉑(特-高)の実技はそれぞれ㉒㉓に準ずる。

Table with columns for Prefecture (都道府県市), Test Stage (1次試験, 2次試験), Subject (筆記試験), Interview (面接試験), Practical Exam (実技試験), and Eligibility (適性検査). Rows list various prefectures and their respective exam details.

茨城県：◎技術は県立中学校等に配置し、複数教員を予定。⑨2次の集団討論は集団活動(グループによる協働作業)を実施し、個人面接において場面指導を実施。...

Table with columns for Practical Exam (実技試験) for Middle School (中学校) and High School (高等学校), and Main Changes (主な変更点). Rows detail exam subjects and changes across different prefectures.

横浜市：適性検査はオンラインで実施。大学3年生受験は大学が推薦する者が対象のため、本人の希望では受験不可。対象校種・教科は、④⑤⑥技術、家庭、◎のみ。川崎市：2次の上段は実技、中段は④、下段は④⑤⑥⑦⑧⑨の面接の日程。...

Table with columns for Prefecture (都道府県市), Exam Stage (1次試験, 2次試験, etc.), and Subject (科目). Rows list various prefectures like 新潟市, 富山県, 石川県, etc., with their respective exam details and subject lists.

Table with columns for Exam Stage (実技試験) and Subject (科目). Rows list subjects like Music (音楽), Art (美術), Home Economics (家庭), etc., with their respective exam details and subject lists.

新潟市：1次の日程6/16は④のみ実施。④⑤技術は中学校のみの募集。1次の合格発表の上段は6/16に対して、下段は7/7に対する発表日。大学3年生は④のみ受験可(1次の日程は7/7のみ)。1次の英語にオーラルプレゼンテーションあり。実技にマーク。富山県：(特A・中高)の実技は(特B・中高)に準ずる。石川県：(特B・中高)の実技は(特A・中高)に準ずる。大学3年生は、④⑤のみ受験可能。福井県：2次試験日程の上段は小論文、下段は個人面接。適性検査はオンラインで実施。山梨県：(特A・中高)の実技は(特B・中高)に準ずる。岐阜県：適性検査はオンラインで実施。④音楽、美術、保体、技術、家庭、⑤(保体、音楽)美術、家庭は、模擬授業の中で実技に係る試験を実施。⑥音楽、保体は実技にマーク。静岡県：1次の面接は④⑤のみ。⑥1次面接試験の詳細不明(個人面接にマーク)。適性検査は2次試験受験者に対しweb上で実施。静岡市：適性検査はオンラインで実施。浜松市：適性検査はオンラインで実施。2次で⑥以外の受験者に「授業」に関する面接あり。⑦の受験者に「保健」に関する面接あり。名古屋市長：④(特A・中高)2次で保体に実技あり。④⑤⑥の実技「その他」(英語リスニング)は論述に併せて実施。大学3年生は④のみ受験可。

①小学校教諭6月検査の実施。従来の7月実施の1次検査に加えて、④のみ「小学校教諭6月検査」として6/16にも実施する。内容は、筆記検査Ⅰ(教職専門科目に関するもの)と筆記検査Ⅱ(教科[国語、社会、算数、理科、外国語(英語)]に関するもの)となる。②大学3年生受験の実施。④のみ大学3年生時受験を新たに実施し、大学3年生は1次検査の7/7実施のみ受験可。合格者は、次年度の1次検査が免除され、2次検査から受験する。③④⑤⑥⑦の「音楽」「美術」「家庭」に出席する者について、中学校教諭の普通免許状のみでも受験可能。①前年度試験から一般選考の④を対象に実施した、大学3年次での1次検査(教職・一般教養、専門教養、集団面接)の受験を、一般選考の全種目に拡大。②③の受験において専門教科筆答検査の内容について、教科に関する問題を廃止し、特別支援教育に関する共通問題のみとする。③Web出願をより簡単にし、出願者の利便性を高める出願マニュアルを準備する。①出願は石川県電子申請システムを利用した電子申請(インターネット)による出願のみとなり、郵送や持参による出願の受付は行わない。②④及び⑤⑥⑦で、前年度の大学3年生を対象とした選考を受験し、基準に到達した大学4年生を対象にした特別選考を実施する。③④⑤の実技試験を廃止する。④⑤⑥⑦の各受験区分で加点申請ができる資格に、文部科学省が交付する「司書教諭講習修了証書」を有する者を追加。⑤栄養教諭の試験を受験区分「栄養教諭」として実施。①加点制度の対象となる資格の拡充(情報関連資格の追加)。②大学3年生等の「チャレンジ第1次選考」の受験資格の拡充。③大学院修士課程終了時特別選考の受験資格の拡充。①大学3年生を対象とした選考を実施し、1次検査の受験が可能。大学3年生時に1次検査で合格の場合、大学4年生時で受験する次年度検査では2次検査から受験する(ただし、大学3年生時での受験時と同じ校種・教科での受験に限る)。②加点要件の対象として、④受験希望者のうち、国際バカロレア教員認定の資格を有する者に対しても加点する。③④の募集教科について、前年度募集のなかった「農業(食品化学)」を募集対象とし、⑤の公民は前年度の政経から「倫理」に、理科は物理から「生物」に、工業は電子から「建築」に、それぞれ募集科目を変更する。①適性検査の一部を1次選考合格発表後にオンラインで実施する。②小論文のテーマを、令和7年度選考では、探究的な授業の構想とする。③全ての選考を「ながの電子申請サービス」を用いた電子出願とする。④⑤と⑥の選考において併願制度を導入する。⑦⑧技術・家庭科の1次選考実技試験の廃止。⑧⑨「福祉」の採用選考の実施。①選考試験日程の約1カ月の前倒し。②「大学3年生等第1次選考」の実施。③養護教諭で地域限定(一般併願)の実施。④⑤及び⑥⑦を対象に「しずおか未来創造枠(自己推薦枠)」の新設。②適性検査は、第2次選考試験受験者に対して指定期間にWeb上で実施。③④⑤⑥⑦⑧⑨の筆記試験はマークシート方式へ変更。④⑤⑥⑦⑧⑨について、1次試験の2日目に実施していた面接試験を取りやめ2次試験での面接試験を「個人面接のみ」とし、集団面接を廃止。また、⑩の実技試験(音楽・美術・保健体育・技術・家庭・英語で実施)を、1次から2次試験での実施に変更。⑤教科専門試験(専門教養)の加点対象の項目を追加。⑥⑦理科(地学)⑧芸術(美術)を実施。「水産(総合)」に代えて「水産(栽培)」を募集。⑦⑧「体育」実技のうち、共通科目「水泳」については実施しない。①1次試験の筆記試験(教職・一般教養試験、教科専門試験)を「マークシート方式」で実施。②1次試験で実施していた実技試験(④「音楽」「美術」「保健体育」「技術」「家庭」「英語」のみ実施)を2次試験での実施に変更。①教科専門試験における実技試験(④の音楽・美術・保健体育・技術・家庭・英語で実施)を、1次試験から2次試験での実施に変更。②1次試験における教職・一般教養試験及び教科専門試験(筆記)について、記号または数字で答える形式で行う。①大学3年生等に、第1次試験の受験機会を拡大。②司書教諭加点の対象区分を、④⑤の受験区分のみに変更。③④「家庭」および「農業」の2次試験での実技試験を廃止。④⑤の採用教科(科目)について、今年度試験の募集対象教科に⑥工業(建築)、工業(セラミック)を追加し、工業(土木)、水産(漁業)、水産(機関)を停止。①例年より1か月程度早めて実施。②1次・2次の試験内容を変更する。1次の筆記試験のうち「総合教養」と「専門」を記述式からマーク式に変更。また、技術、家庭、音楽、美術の実技試験を1次から2次試験での実施に変更。③大学3年生等を1次試験の対象とする。①小学校教諭を希望する大学3年生等を対象とした試験の実施について、第1次試験の受験を可能とする。②第1次選考試験免除要件を拡大。

都道府県市	1次試験		2次試験		筆記試験					面接試験					適性検査	実技試験					主な変更点				
	日程		合格発表		教職	一般	専門	論文文	集団面接	集団討論	個人面接	模擬授業	場面指導	小学校											
	日程	合格発表	日程	合格発表										水泳		体育	音楽	図工	その他						
和歌山県	6/15	7/19	8/8, 9/20~23	9/17	●	●	▲	▲	—	▲	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①中高共通「保健体育」で、2次試験で実施する実技試験の科目を、水泳から球技に変更する(バスケットボール、バレーボールのいずれかを選択)。/②「看護」において、特別選考(社会人経験)を新設する。	
鳥取県	6/8	7/12	8/2~10	9/13	●	●	—	—	▲ グループワークを含	▲	—	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①全試験区分の専門試験(筆記試験)の試験内容等に、特別支援教育に関する内容を追加する。/②特別支援学校教諭普通免許状を有しない者も、⑥の試験区分を併願することを可能とする。/③一般選考における加点制度及び1次試験免除、並びに特別選考V「英語力に優れた者を対象とした小学校教諭選考」に必要となる英語資格の取得期間を直近10年間とする。/④「鳥取県立学校教員として求める教師像」を改定する。	
鳥根県	7/6	7/24	8/17~28	9/27	●	—	●	●	—	—	▲	▲ 小、中、高、特	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①前年度試験より実施された特別枠「鳥根創生特別枠」の募集区分について、⑤、⑥(特)に加えて「中学校(全教科)」を追加する。⑥の追加に伴い、2次試験の試験内容については面接試験に加えて、実技試験も実施。/②併願制度の拡大。新たに⑥および⑥(特)第1志望で受験する場合に、特定の組み合わせにおいて第2志望となる校種・教科の普通免許状を保有している場合には、併願を可能とする。/③1次試験(筆記試験)における県外会場について、東京、大阪の両会場に加えて、「福岡会場」を新設する。	
岡山県	7/6, 7, 13, 14	8/7	8/17~21, 24	10/4	● _a	—	● _a	—	—	▲ グループワーク	●▲	▲ 小、中、高、特	▲ 養	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①採用試験に向けての勉強や教育実習等で多くの準備が必要な大学4年生の負担を軽減するとともに新規卒卒者の採用試験の受験機会を増やすことを目的に、大学3年生等が1次試験を受験できる「大学3年次等チャレンジ選考」を実施する。/②採用された校種(教科)・職種等の専修免許状取得を条件に、大学院修学予定者の名簿登録期間を大学院修了年限に合わせて延長することが可能となる。/③2次試験で実施していた「小論文」の廃止。小論文は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和3年度試験で中止となって以降、実施されていないが、正式に廃止となる。
岡山市	7/6, 13, 14	8/1	8/10~12, 17~19	9/20	● _a	—	● _a	—	—	▲ 集団活動	●▲	▲ 小、中、栄	▲ 養	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①大学3年生等を対象とした特別選考の新設。対象となるのは⑥⑨⑩で、3年次では1次試験のうち「教科等専門試験」のみを受験し、合格した場合は次年度の教科等専門試験を免除する。/②1次試験で実施していた「総合教養試験」と、2次試験で実施していた「教科等専門試験」を改め、1次試験で新たに教職教養を含めた形の「教科等専門試験(教職教養を含む)」を実施。また、1次試験の「集団活動」は2次試験に移行する。/③新たな加点制度として、2023年度実施の「岡山市教員養成セミナー」にすべて参加し、修了証を得た者に対し、1次の教科等専門試験に5点を加点。	
広島県・広島市	7/13	8/2	8/17~19	9/26	● _a	—	● _a	—	—	—	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①「大学3年次等チャレンジ受験」を新設し、大学3年次等からの受験を可能とする。大学3年次で1次試験を受験し、合格した場合は大学4年次に受験する試験で1次試験が免除。/②社会人を対象とした特別選考の対象に「高校農業」を追加する。	
山口県	7/6, 7	8/1	8/17~20	10/2	●	●	●	▲	—	▲	▲	▲	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①県外会場について、新たに九州地区(福岡市)でも1次試験を実施する。/②大学等推薦特別選考を新設し、⑤、⑥、⑦及び⑩において、山口県教育委員会が指定する大学の在籍者のうち、山口県公立学校教員を第一志望とする者で、県教委が指定する推薦基準を満たし、在籍する大学等が推薦する者に対して、特別選考を実施する。/③これまで1次試験で実施していた集団面接(討論)を廃止する。これに伴い、1次試験については7/6に筆記試験(教職専門、教科専門、特別支援教育専門)を実施。/④⑤及び⑥(特)について、1次試験の教科専門の試験内容に「体育」及び「音楽」を追加し、試験時間を90分から100分に変更し、2次試験で実施していた「体育」及び「音楽」の実技は廃止。	
徳島県	7/20, 21	8/5	8/16~23	9/18	●	—	●	●	—	—	▲	▲ 養を除く 養・栄	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	小学校教諭選考審査における英語力の評価方法の重点化。これまで、2次試験の模擬授業とは別に英語の実技審査を実施していたのを、模擬授業の実施教科を外国語(英語)として5分程度の模擬授業を行う。これに伴い、英語の実技審査は実施しない。	
香川県	7/13~16, 19	8/上	8/21~24, 25 8/17, 18, 20~22	9/中	● _a	—	●	—	—	▲	▲	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①「大学3年生先行受験」として全種別において大学3年次に在籍する者を対象に1次試験の「総合教養」のみを受験可能とし、通過した場合は4年次以降に受験する1次試験の「総合教養」を1回に限り免除する。/②昨年度から⑥を対象に実施した大学等推薦特別選考について、今年度の試験から⑥にも拡大。	
愛媛県	7/20, 21	8/9	8/20~23	9/中	● _a	—	● _a	▲	● _a	—	▲	—	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①大学3年生等への受験機会の拡大。大学3年生も前期1次試験の受験が可能。「大学3年生等特別選考」で前期1次試験を合格した場合、大学4年生等で受験する翌年度(2025年実施)試験では1次試験が免除となり、前期2次試験のみ受験する。/②大学等推薦特別選考における教職大学院からの推薦枠の拡大(大学等推薦特別選考における教職大学院からの推薦枠の上限を撤廃)。	

実技試験															主な変更点									
中学校							高等学校							養護教諭										
音楽	美術	家庭	技術	保健	英語	その他	音楽	美術	家庭	保健	英語	工業	書道			その他								
▲	▲	—	—	▲	—	—	▲	▲	—	▲	—	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	▲	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
▲	▲	—	—	▲	▲	▲	—	▲	▲	—	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①前年度試験より実施された特別枠「鳥根創生特別枠」の募集区分について、⑤、⑥(特)に加えて「中学校(全教科)」を追加する。⑥の追加に伴い、2次試験の試験内容については面接試験に加えて、実技試験も実施。/②併願制度の拡大。新たに⑥および⑥(特)第1志望で受験する場合に、特定の組み合わせにおいて第2志望となる校種・教科の普通免許状を保有している場合には、併願を可能とする。/③1次試験(筆記試験)における県外会場について、東京、大阪の両会場に加えて、「福岡会場」を新設する。
▲	▲	▲	—	▲	—	—	—	▲	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①採用試験に向けての勉強や教育実習等で多くの準備が必要な大学4年生の負担を軽減するとともに新規卒卒者の採用試験の受験機会を増やすことを目的に、大学3年生等が1次試験を受験できる「大学3年次等チャレンジ選考」を実施する。/②採用された校種(教科)・職種等の専修免許状取得を条件に、大学院修学予定者の名簿登録期間を大学院修了年限に合わせて延長することが可能となる。/③2次試験で実施していた「小論文」の廃止。小論文は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和3年度試験で中止となって以降、実施されていないが、正式に廃止となる。
▲	▲	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①大学3年生等を対象とした特別選考の新設。対象となるのは⑥⑨⑩で、3年次では1次試験のうち「教科等専門試験」のみを受験し、合格した場合は次年度の教科等専門試験を免除する。/②1次試験で実施していた「総合教養試験」と、2次試験で実施していた「教科等専門試験」を改め、1次試験で新たに教職教養を含めた形の「教科等専門試験(教職教養を含む)」を実施。また、1次試験の「集団活動」は2次試験に移行する。/③新たな加点制度として、2023年度実施の「岡山市教員養成セミナー」にすべて参加し、修了証を得た者に対し、1次の教科等専門試験に5点を加点。
▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①「大学3年次等チャレンジ受験」を新設し、大学3年次等からの受験を可能とする。大学3年次で1次試験を受験し、合格した場合は大学4年次に受験する試験で1次試験が免除。/②社会人を対象とした特別選考の対象に「高校農業」を追加する。
●	●	●	●	●	●	—	—	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①県外会場について、新たに九州地区(福岡市)でも1次試験を実施する。/②大学等推薦特別選考を新設し、⑤、⑥、⑦及び⑩において、山口県教育委員会が指定する大学の在籍者のうち、山口県公立学校教員を第一志望とする者で、県教委が指定する推薦基準を満たし、在籍する大学等が推薦する者に対して、特別選考を実施する。/③これまで1次試験で実施していた集団面接(討論)を廃止する。これに伴い、1次試験については7/6に筆記試験(教職専門、教科専門、特別支援教育専門)を実施。/④⑤及び⑥(特)について、1次試験の教科専門の試験内容に「体育」及び「音楽」を追加し、試験時間を90分から100分に変更し、2次試験で実施していた「体育」及び「音楽」の実技は廃止。
●	●	—	—	●	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	小学校教諭選考審査における英語力の評価方法の重点化。これまで、2次試験の模擬授業とは別に英語の実技審査を実施していたのを、模擬授業の実施教科を外国語(英語)として5分程度の模擬授業を行う。これに伴い、英語の実技審査は実施しない。
●	●	●	●	●	▲	—	—	●	●	●	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①「大学3年生先行受験」として全種別において大学3年次に在籍する者を対象に1次試験の「総合教養」のみを受験可能とし、通過した場合は4年次以降に受験する1次試験の「総合教養」を1回に限り免除する。/②昨年度から⑥を対象に実施した大学等推薦特別選考について、今年度の試験から⑥にも拡大。
▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	①大学3年生等への受験機会の拡大。大学3年生も前期1次試験の受験が可能。「大学3年生等特別選考」で前期1次試験を合格した場合、大学4年生等で受験する翌年度(2025年実施)試験では1次試験が免除となり、前期2次試験のみ受験する。/②大学等推薦特別選考における教職大学院からの推薦枠の拡大(大学等推薦特別選考における教職大学院からの推薦枠の上限を撤廃)。

鳥取県:適性検査はオンラインで実施。鳥根県:1次の筆記は専門教養、教職教養、論述試験を実施。⑥英語枠、⑥⑨保健体育、英語、⑩商業は2次の実技詳細(有無)不明。岡山県:2次では口頭試験を実施。大学3年生は、⑩書道、⑩を除く校種・教科(科目)が受験可。岡山市:2次では口頭試験を実施。広島県・広島市:⑥の実技はそれぞれ⑥⑨に準ずる。山口県:⑥の実技はそれぞれ⑥⑨に準ずる。⑤主に2023年度の大学3、4年生を対象とした「教職専門」事前認定テストを12/17実施済(出願時、在籍する大学等に受験資格を認められなければ受験不可)。香川県:2次の上段は⑥⑨⑩⑬、下段は⑥⑨。7/19, 8/25は関西会場の日程(④⑨のみ)。⑥⑨(特)⑩⑬の英語受験者は2次に英語の面接もあり(実技にマーク)。⑥の実技はそれぞれ⑥⑨に準ずる。愛媛県:1次と2次で面接試験を実施する(1回は集団面接、2回は個人面接にマーク)。2次の場面指導詳細不明。⑥⑨の実技は⑥に準ずる。

